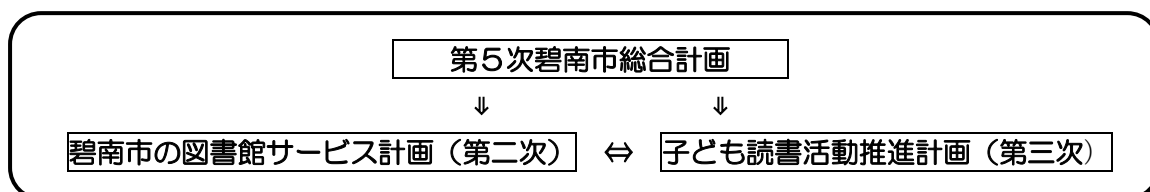


## 1 計画の策定にあたって

## ■計画の主旨と位置づけ



## ■計画の期間

平成 29 年度から平成 38 年度の 10 年間

## ■碧南市民図書館の現状

- ①市民登録者と利用人数⇒図書館登録者は市民の 45%、利用人数はゆるやかな減少傾向
- ②利用の傾向⇒貸出が多い年代は 30～40 代。館内利用者の多くは 60 代以上のシニア層  
⇒インターネット等が普及し、情報が手軽に入手できるようになったことで、図書館への質問が高度化した

## ■主な見直し点

- ①館内滞在型の利用者やシニア層利用者の増加への対応
- ②地域資料の収集保存の強化
- ③防災・減災に関する施策強化

## 2 計画の基本理念・基本方針

## 【基本理念】

「そこに行くのがたのしくなるような図書館をめざして…」

## 【基本方針】

1 豊かな情報源としての図書館	2 誰もが利用しやすい図書館
3 地域の歴史や文化・産業を育み、 次世代へとつなぐ図書館	4 市民とともに進化する図書館

## 3 サービス計画

## ① 豊かな情報源としての図書館

地域の豊かな情報源としての役割を担うため、その基礎となる資料の適切な収集・保存・廃棄に努めます。またインターネットやさまざまなネットワークを活用することで、より多くの情報の収集・提供に努め、豊かな情報源としての図書館を目指します。

## 具体的な取り組み

- ・本館分館それぞれの利用者層にあわせた選書
- ・碧南市に関する資料の積極的な収集
- ・効率的で適正な蔵書の保存
- ・職員の能力向上のための研修の実施
- ・ホームページ利用のPR

## ② 誰もが利用しやすい図書館

乳幼児から高齢者・外国人・さまざまな障害を持つ方まで、それぞれに応じたサービスを提供します。また定期的にアンケートを行い、結果を分析することで利用者の動向や意見を取り入れながら誰もが利用しやすい図書館を目指します。

### 具体的な取り組み

- ・ 妊娠期の保護者を対象とした図書館PR行事の検討と実施
- ・ 教科書に準拠した資料の充実および買い替え
- ・ 時事問題を取り入れた、複数の小規模特集コーナーの設置
- ・ **見やすい活字資料の充実**
- ・ **障害者サービスのPR**
- ・ 在住外国人を考慮した言語の資料収集
- ・ **5年ごとの郵送アンケートの実施**
- ・ **快適で安全となるように計画的な修繕の実施**
- ・ **防災マニュアルの定期的な見直し**

## ③ 地域の歴史や文化・産業を育み、次世代へとつなぐ図書館

碧南市の歴史・文化・産業に関する資料の収集保存に留意し、市の歴史や文化を知ることによって碧南を愛する人を増やし、未来に知の財産を残すよう努めます。また、学校等あるいは企業・団体との効果的な連携を図り、地域に役立つ情報・資料作りを目指します。

### 具体的な取り組み

- ・ **碧南市にゆかりのある人物についての資料の収集**
- ・ 保存方法の検討
- ・ 電子化の検討
- ・ **地元産業や商業に関する資料の積極的な収集**

## ④ 市民とともに進化する図書館

図書館はそこを利用する利用者のためのものであり、常に市民とともに歩み、進化し続ける存在であることを目指します。

### 具体的な取り組み

- ・ 碧南の図書館友の会との共催事業の継続
- ・ ボランティア向けの各種講座の開催
- ・ ホームページ問い合わせフォームの継続的な設置

## 4 計画推進のために

策定したサービス計画を着実に実行するために、計画進行の管理、推進体制の整備、人材と財源の確保に努めます。

### 具体的な取り組み

- ・ 進捗状況確認担当の設置
- ・ **図書館協議会への状況の報告、協議会委員の意見の検討**
- ・ 各種研修への参加